

目 次

I. 総括報告書

小児期に発症する遺伝性腫瘍に対するがんゲノム医療体制実装のための研究 ----- 1

熊本忠史

(資料)

1) ポスター：International Meeting of Pediatric Cancer Predispositions, Nov. 2018,
Kyoto ----- 5

II. 分担研究報告書

1. 小児に遺伝学的検査を実施する際の小児およびその家族に対する遺伝カウンセリングを横断的に扱ったガイドラインの整備に関する研究 ----- 7

田村智英子

(資料) なし

2. 小児に発症する遺伝性腫瘍の診療ガイドラインの整備に関する研究/ガイドラインの作成指導 ----- 9

濱島ちさと

(資料) なし

3. 小児に発症する遺伝性腫瘍の診療ガイドラインの整備に関する研究/各遺伝性腫瘍のレビューワーク ----- 13

熊本忠史

(資料)

投稿中論文：小児期に発症する遺伝性腫瘍のがんサーベイランス，日本小児血液・がん学会，レビュー中 ----- 15

4. 小児期に発症する遺伝性腫瘍の診療ガイドラインの整備に関する研究/小児遺伝性腫瘍診療に関する実態調査 ----- 99

中野嘉子

